

鳥栖JC

[佐賀]

現役・会員相互と交流を図り、 交通の要衝のまちを支える

私たちの活動エリアである佐賀県・鳥栖市地域は博多・太宰府と九州各地を結ぶ交通の要衝として発展してきました。現在は、九州新幹線鹿児島ルートと全線開通を4年後に控え、既存の在来線や九州最大の高速道路のジャンクションに

加え、さらなる利便性の向上が確約されており、九州における陸上交通の要衝であることは周知の事実です。また、多くの企業を誘致し物流の拠点となった現在でも、豊かな自然環境、文化、芸術、歴史遺産などがまちのいたるところに点在

し、快適な住環境を併わせ持つ全国的にも恵まれた指折りの地域であります。

鳥栖

JCIは、1959年の青年会議所として設立され、今年で48年目を迎えます。本年度は松石健児理事長のもと、「未来の夢と希望に向けてのニューパラダイムシフト 美しき日本 愛する我が

まち 尊き日本魂 感性豊かなまちづくりを目指して」をスローガンに、2月に鳥栖市長選におけるマニフェスト型公開討論会を実施し、「夢」と「希望」溢れる感性豊かなまちの創造に向けて、邁進しています。

80年の設立以来28年目を迎え、総数135名となった鳥栖JC OB会では、1月と11月に定例総会、3月、6月、8月、9月に例会と年6回の例会を開催し、会員相互の親睦を図っています。近年、現役との



07年度鳥栖JC3月例会・OB会3月例会

交流の場が少なくなり、互いを知らないという問題が出てきました。そこで、3月12日に行われた現役の例会に参加し、その後の懇親会を合同で開催し交流を深めることができました。今後とも会員相互の親睦と少々の社会貢献をモットーに、現役のサポートをしていきたいと思えます。

日本JCシニア・クラブ
佐賀ブロック担当幹事 川口信弘



05年度鳥栖JC OB会創立25周年記念例会